

保育者「17日のお昼ごはんはどうだった？」 子ども「自分デ作ツタケド、冷タカッタ」「ガストカチン(電子レンジ)トカ使エヘンカラ・・・」の話から、

保育者「みんなのお父ちゃん、お母ちゃんが子どもだった時に・・・」と27年前の午前5時46分に起きた阪神・淡路大震災のことを話しました。とても大きな揺れの地震が起こり、たくさんの家や建物・橋が崩れ、地震から火事になり、町全体に燃え広がったこと。そして、たくさんの尊い命が犠牲になったこと。いつ起こるかわからない災害だからこそ避難訓練でしていることが、みんなの大切な命を守る行動へとつながっていること等、話が深くなっていくにつれ、子どもたちの表情も真剣そのものとなってきました。災害のおそろしさ、災害に備えてできること等、風化させることなく、私たち大人が未来ある子どもたちに語り続けていきたいですね。

”発表会でけん玉をする”とみんなで決めてから約2ヶ月、給食・おやつ後やお昼・夕方の自由あそび時等「ケン玉用意！！」のかけ声から練習に力が入っているくじらさん。けん玉ジャンプやもしかめ等”自分はこれだったら”のやり方を見つけて日々頑張っています。

くじらチーム2月号